

関西の インフラ強化を 進める会

—望まれる交通プロジェクト—



関西のインフラ強化を進める会 —望まれる交通プロジェクト—

発行者：関西のインフラ強化を進める会
発行日：令和2年8月（令和3年1月一部改正）
<http://www.kyokai-kinki.or.jp/kansai-infra/>

新たなご提案がございましたら、下記までご連絡下さい。

ご意見・問合せ先

関西のインフラ強化を進める会 事務局
一般社団法人近畿建設協会 経営企画部
TEL：06-6941-0174（平日9：00～17：00）
E-mail：koeki@kyokai-kinki.or.jp

令和2年3月
関西のインフラ強化を進める会

はじめに

関西圏は、首都圏に次ぐ経済圏域であり、首都圏への一極集中のリスクを緩和し、日本経済の下支えに資する必要な投資を行っていく必要があります。そういった観点から、関西圏を世界のリーディングエリアとしていくために、必要なインフラ整備や仕組み等について、産官学の多くの有識者で方向性を議論し、実現に向けた構想等を取りまとめて広く広報して行くことを目的として、平成29年4月に「関西のインフラ強化を進める会」を発足させ、全9回にわたる委員会と6回のシンポジウムを開催してきました。

今後の関西圏においては、巨大災害、高齢化社会を乗り越えつつ、インバウンドの更なる増加、リニア中央新幹線の開業による“スーパー・メガリージョン”の形成、北陸新幹線の整備により、西日本の拠点として「LOOK WEST」が重要となります。日本のアジアのゲートウェイとして、アジアに目を向け、西日本との連携を強化し、新しい生活様式(Society5.0など)を踏まえたインフラを供給するプロジェクトなど各種のプロジェクトを取りまとめ、ここに『関西のインフラ強化を進める会～望まれる交通プロジェクト～』として報告いたします。

令和2年3月
関西のインフラ強化を進める会

※なお、本リーフレットは、新型コロナウイルス感染症が感染拡大する前に議論した内容を取りまとめたものであり、今後は、ポストコロナを踏まえたインフラ整備の在り方等についても、引き続き、検討していくものとします。

委員会メンバー

委員長	小林 潔司	京都大学名誉教授、前土木学会長
委員 (五十音順)	井戸 智樹	(一社)世界文化遺産地域連携会議 世話役
	井上 智夫	近畿地方整備局長
	上村 多恵子	京南倉庫(株)代表取締役社長
	小河 保之	(株)URリネージュ 西日本支社 参与
	神田 彰	(公社)関西経済連合会 理事
	木谷 信之	阪神高速道路(株)取締役兼常務執行役員
	佐藤 道彦	大阪市立大学大学院 都市経営研究科 実務型専任教授
	佐藤 泰博	産経新聞社大阪本社 編集企画室長
	清水 喜代志	西日本旅客鉄道(株)建設工事事務 技術顧問
	正司 健一	国立大学法人神戸大学 経営学部 教授
	竹内 廣行	(公社)2025年日本国際博覧会協会 副事務総長
	多田 稔子	(一社)田辺市熊野ツーリズムビューロー会長
	田中 清剛	大阪府 副知事
	成瀬 英治	近畿地方整備局 副局長(港湾)
	藤本 貴也	JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会 委員長
	前川 秀和	西日本高速道路(株)代表取締役兼副社長執行役員
	村上 元伸	関西広域連合 本部事務局 事務局長
八木 一夫	近畿運輸局長	
山田 忠史	京都大学経営管理大学院 教授	
若林 陽介	三菱自動車工業(株)執行役員 管理本部長	
事務局	霜上 民生	(一社)近畿建設協会 理事長
	吉津 洋一	(一社)建設コンサルタンツ協会 近畿支部長



小林 潔司 委員長
(京都大学名誉教授)

※所属・役職は、令和2年3月末現在

関西のプロジェクトを考えていくうえでの視点

視点1 アジアからの日本のゲートウェイ

- アジアは世界の人口とGDPの1/2
- アジアに近い関西圏は日本のゲートウェイ

視点2 “スーパー・メガリージョン”時代の西日本、そして関西

- 関西圏は世界に冠たる“スーパー・メガリージョン”の中核
- 西日本が一体となって、更なる日本の成長に寄与

視点3 将来を先取りするインフラの供給

- 巨大災害と高齢化社会の克服と未来社会の創造

視点4 複眼型国土構造

- 首都圏の代替機能の実現



森 昌文氏



池田 豊人氏



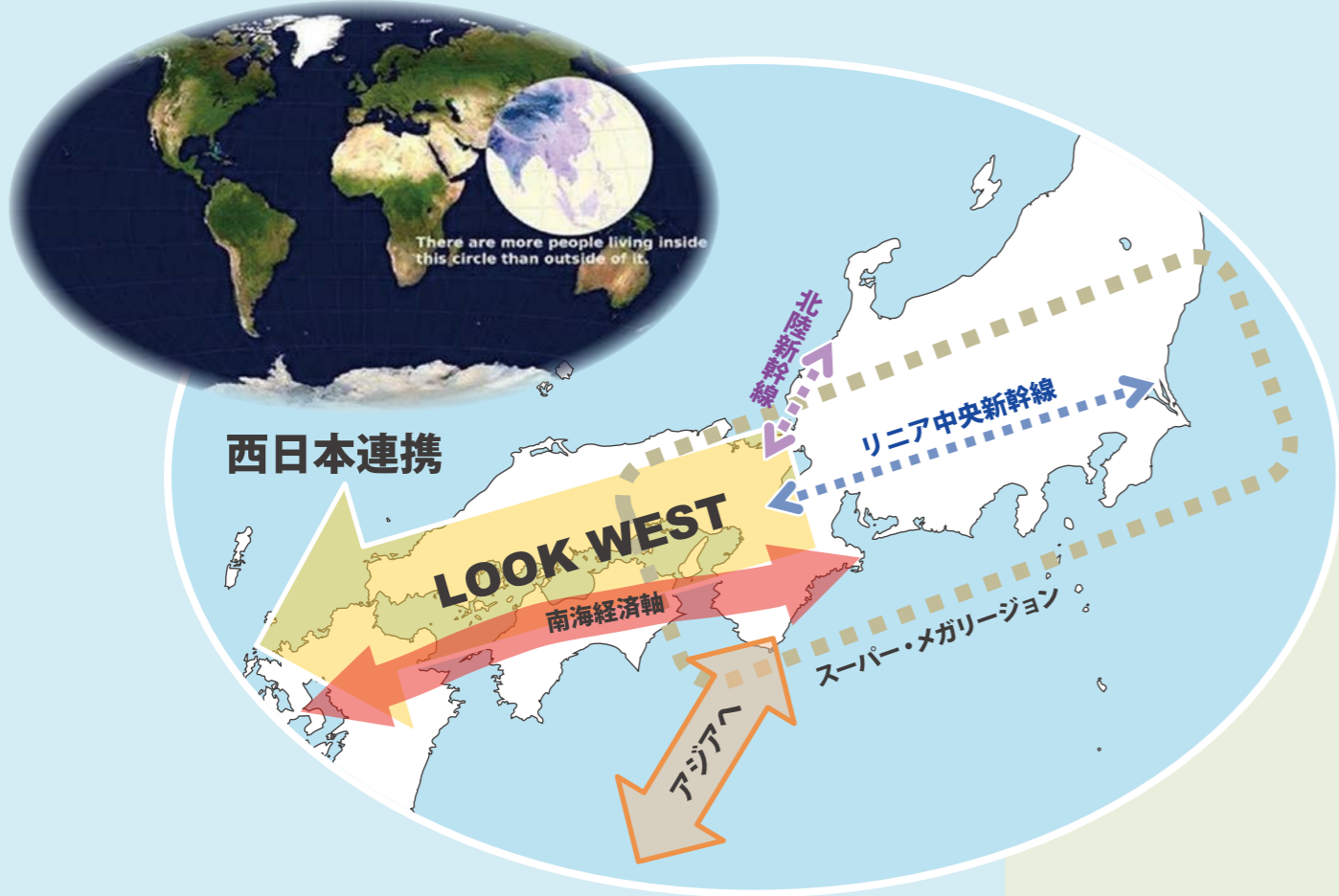
Hans Westlund 氏



第5回シンポジウム

概要

世界の人口と GDP の 1/2 はアジアが占める



関西の未来 (2050年)

Society5.0社会に続くサイバー社会

人口減少 全国 2020年 約1億2,600万人 ⇒ 2050年 約9,500万人
うち関西 2020年 約2,160万人 ⇒ 2040年 約1,670万人

少子高齢化 65歳以上人口の割合 2020年 28.9% ⇒ 2050年 37.7%

インバウンドの増加 2020年 4,000万人 ⇒ 2030年 6,000万人

交流人口の増大

余暇時間の増大

大災害の克服 今後、30年以内に南海トラフ巨大地震が発生する確率 70%~80%

MaaS



1. 大阪・関西万博の開催

IR構想と55年ぶりの大阪・関西万博開催
 夢洲が新たな国際拠点として臨海部の魅力を向上させる



- 開催期間：2025年4月13日(日)～10月13日(月) 184日間
- 開催場所：夢洲
- テーマ：いのち輝く未来社会のデザイン
- コンセプト：未来社会の実験場『People's Living Lab』
- 想定来場者数：約2,800万人

経済波及効果 → 約2兆円

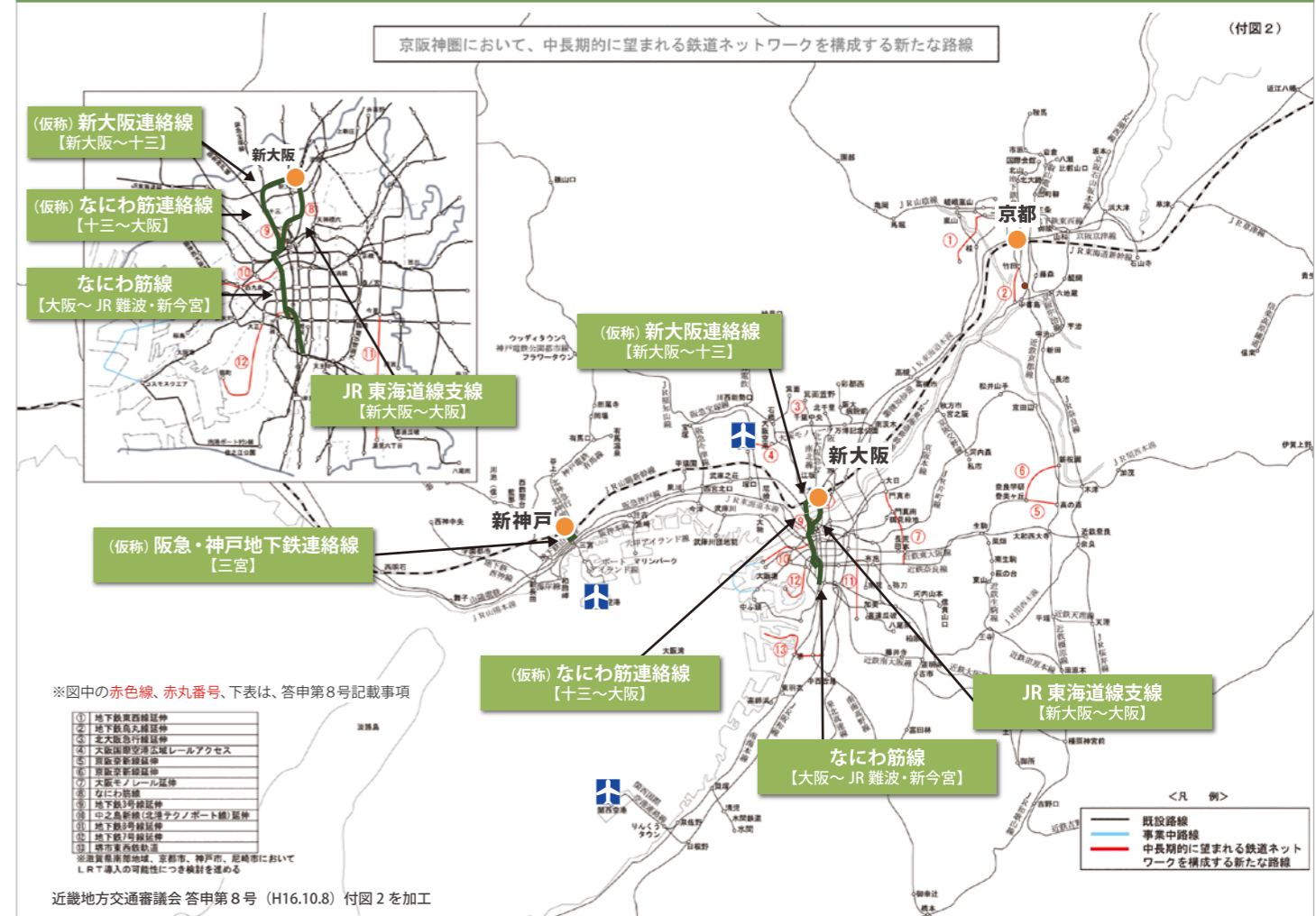


2. リニア中央新幹線・北陸新幹線と鉄道網の拡充

超高速移動時代の到来にあわせた便利な鉄道移動を実現
 鉄道リダンダンシーを強化する



新幹線駅への鉄道アクセスの向上



- 2023年 JR東海道線支線 開業予定
- 2031年 なにわ筋線 開業予定
- 2037年 リニア中央新幹線 大阪延伸予定 (最大8年前倒しの場合)
- 2037年 北陸新幹線 新大阪延伸予定 (令和5年度当初に着工した場合)
- 時期未定 (仮称)なにわ筋連絡線・(仮称)新大阪連絡線整備・九州新幹線西九州ルート乗入れ

3. 高速道路網の拡充とバスタ

ミッシングリンク解消で行動圏が拡大 道路リダンダンシーを強化する
さらにバスタで利便性の高い高速バスネットワークを実現

品川駅～バスタ奈良～橋本駅
→ 約2時間短縮

観光行動パターン(例)
東京在住、70歳夫婦の関西旅行の1日
～世界遺産を巡る日帰り観光～

- 1 東京
- 2 バスタ奈良
- 3 東大寺
- 4 バスタ橋本
- 5 高野山
- 6 滝尻王子
- 7 南紀白浜空港

凡例
 ■ 供用中路線
 ■■■ 事業中路線
 □□□□ 調査中路線(未事業化)



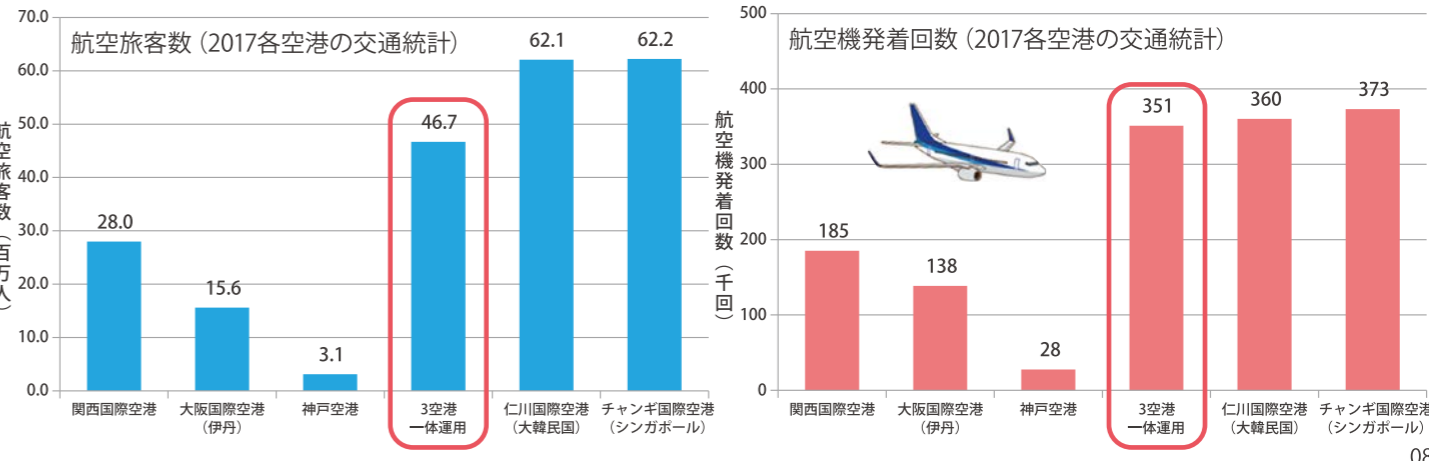
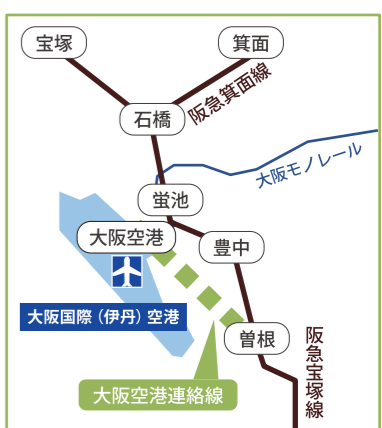
4. 関西3空港の一体化

鉄道・道路インフラの整備で
関西3空港一体運用の効果を最大限に発揮

大阪国際(伊丹)空港
神戸空港
関西国際空港

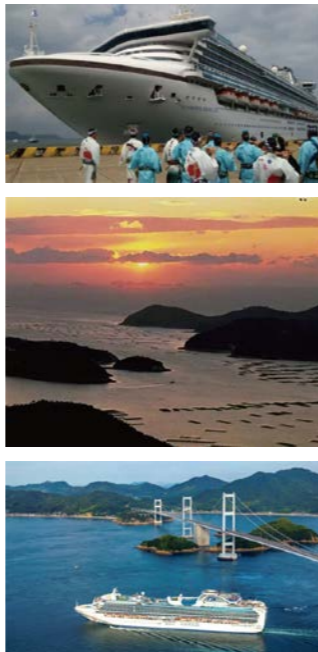
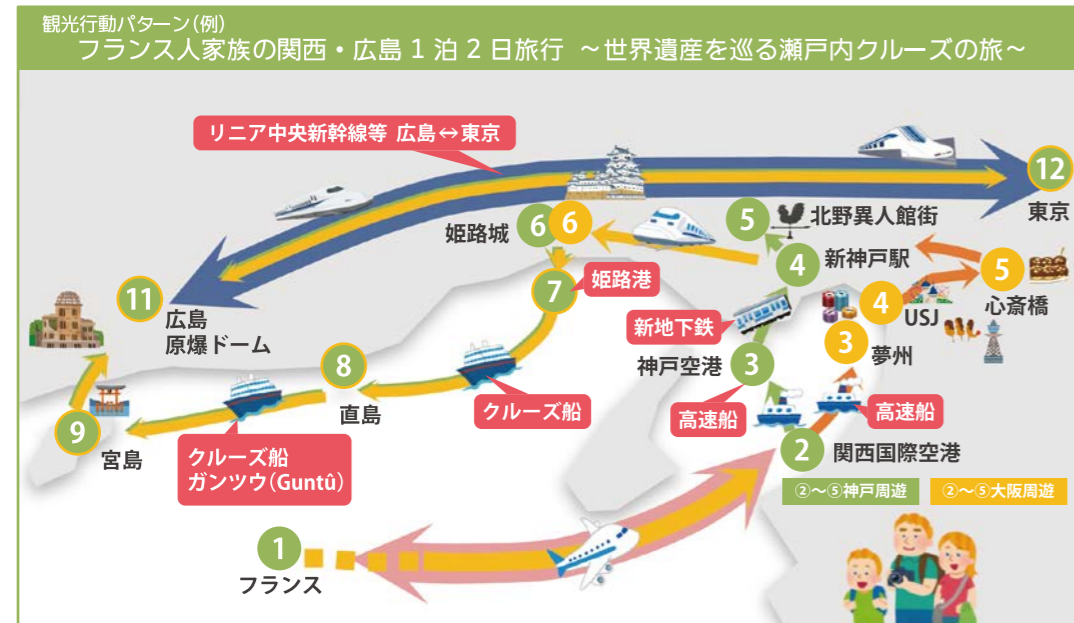
名神湾岸連絡道路 連絡道路整備
淀川左岸線
環状線・大阪港線
大阪都心再生環状道路

	関西国際空港	大阪国際空港(伊丹)	神戸空港	仁川国際空港(大韓民国)	チャンギ国際空港(シンガポール)
開港年月	1994年9月4日	1939年1月17日	2006年2月16日	2001年3月29日	1981年12月29日
滑走路	■2本 A: 3,500m×1 B: 4,000m×1	■2本 A: 1,828m×1 B: 3,000m×1	■2本 A: 2,500m×1	■3本 3,750m×2 4,000m×1	■2本 4,000m×2
ターミナル	■2箇所 ・第1ターミナル ・第2ターミナル	■1箇所 ・北、中央、南	■1箇所	■1箇所3箇所 ・第1旅客ターミナル ・第2旅客ターミナル ・貨物ターミナル	■5箇所 ・ターミナル1 ・ターミナル2 ・ターミナル3 ・ターミナル4 ・ターミナル5(計画)
空港内移動手段	■ウィングシャトル ・第1ターミナル～北ウイング ・第2ターミナル～北ウイング	-	-	-	■スカイトレイン ・ターミナル1～ターミナル2 ・ターミナル1～ターミナル3 ・ターミナル2～ターミナル3



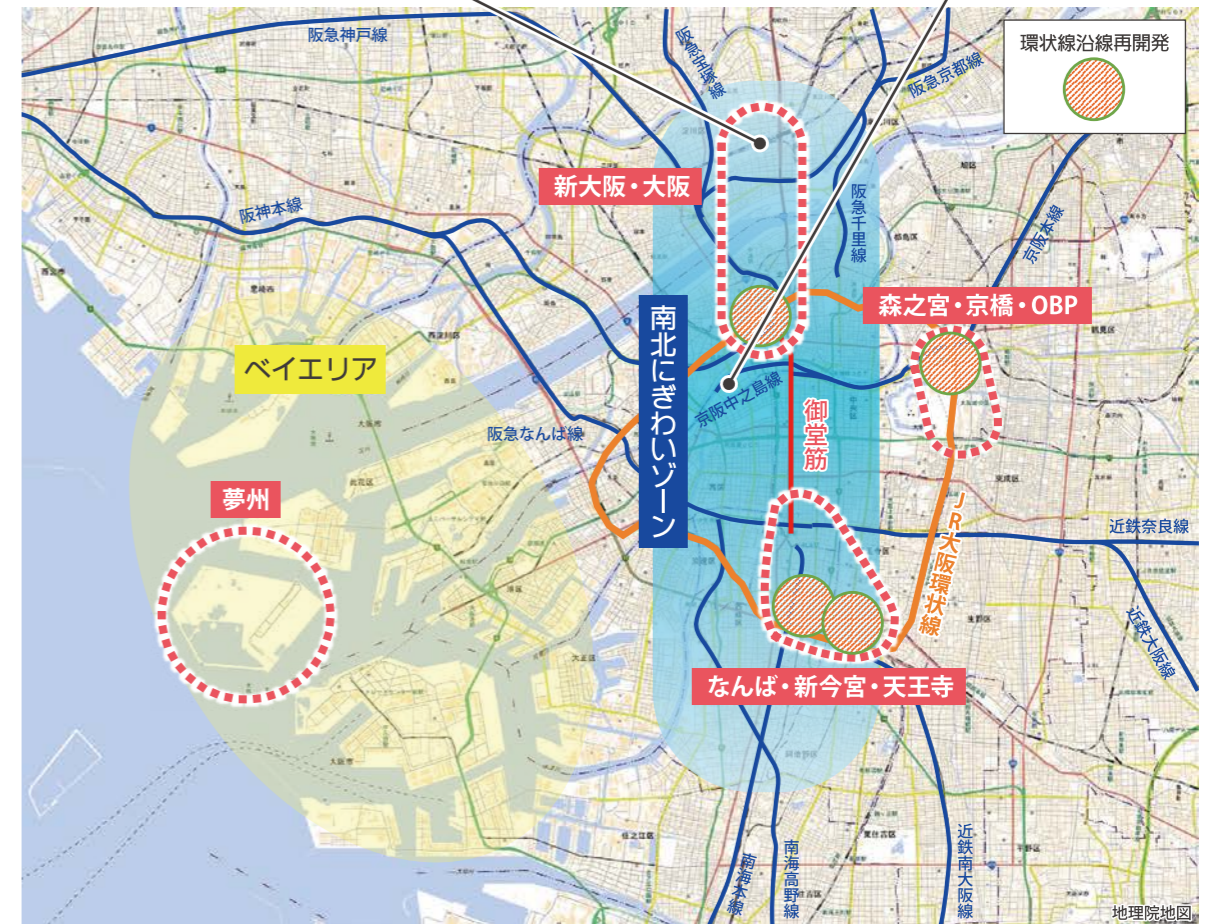
5. 観光資源ネットワークと瀬戸内クルーズ

西日本連携プロジェクト 世界遺産を中心とした観光資源を陸・海・空路でネットワーク 瀬戸内を海外にプロモーション展開



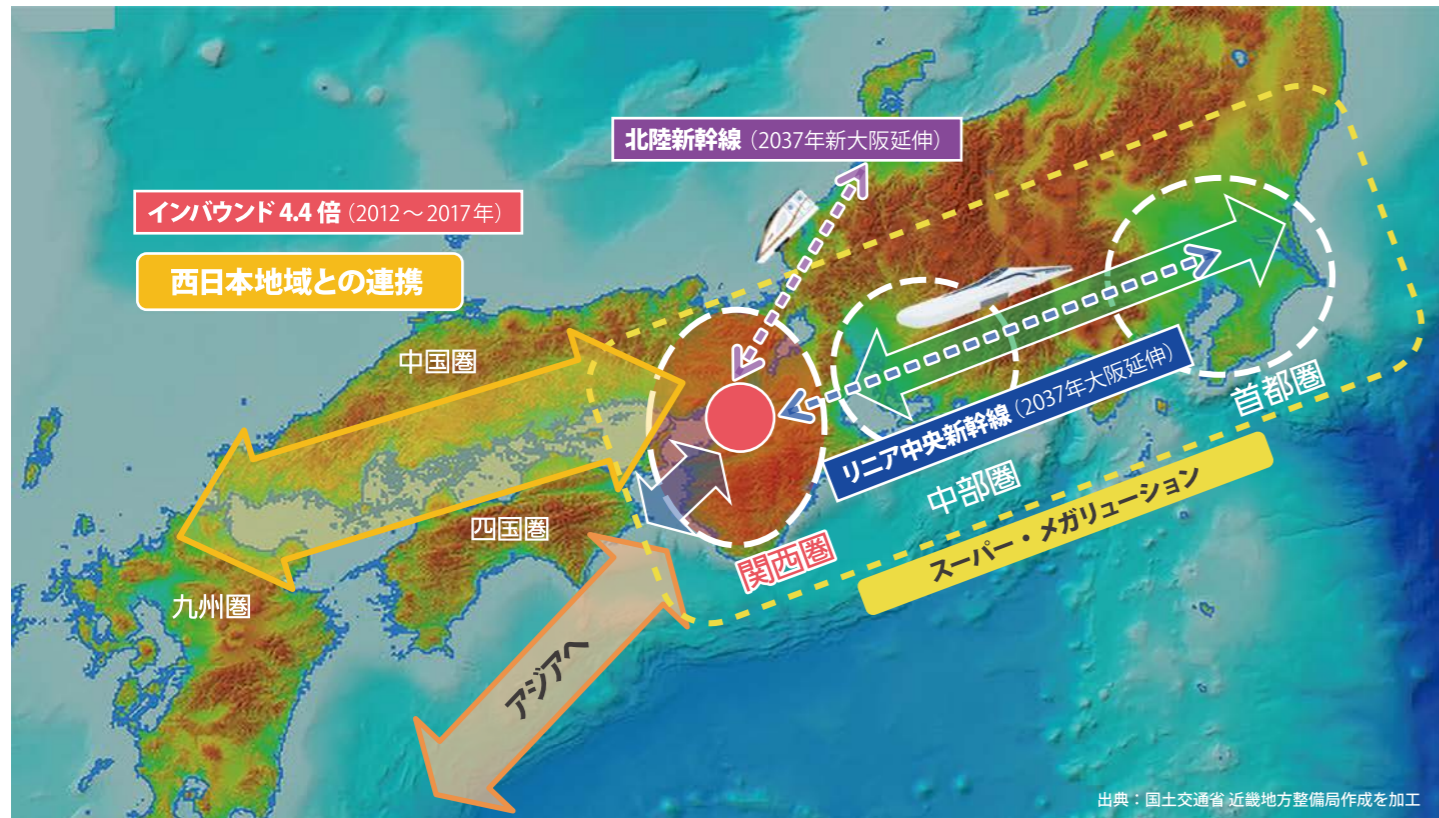
6. 都市内拠点の整備と魅力向上

大阪、神戸の都市内拠点を再構築 通過型から魅力のある滞留型拠点へ

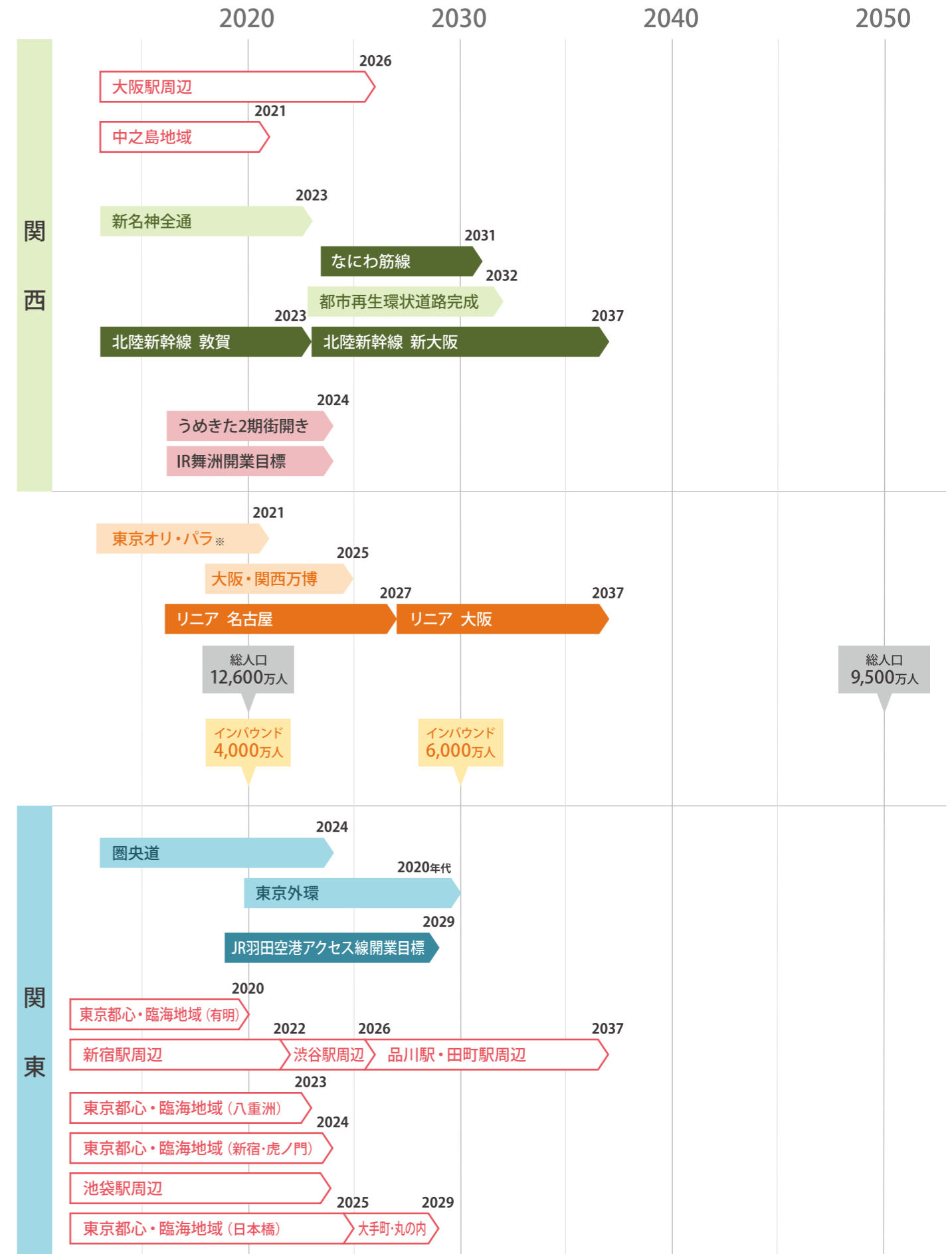


南海経済軸 LOOK WEST

南海経済軸の活用で国土軸のリダンダンシーを実現
厚みのある西日本を形成



主なプロジェクト年表



特定都市再生緊急整備地域 都市再生緊急整備地域の中でも特に都市の国際競争力の強化を図る上で有効とされる地域
※年表は令和2年8月時点の最新としています

開催実績

委員会

平成29年度

- 第1回 平成29年4月25日(火)
今後議論していくテーマについて意見交換
- 第2回 平成29年7月31日(月)
関西のゲートウェイ機能の強化、ネットワーク整備
基調講演 藤本 貴也氏 (JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会)
兼塚 卓也氏 (建設コンサルタンツ協会近畿支部長)
- 第3回 平成29年12月12日(火)
京阪神地域のまちづくり
基調講演 角 和夫氏 (阪急阪神ホールディングス代表取締役会長)

平成30年度

- 第4回 平成30年4月17日(火)
観光とインバウンド
基調説明 橋爪 紳也氏 (大阪府立大学 教授)
大阪の都市再生の展開について
基調説明 高橋 徹氏 (大阪市都市計画局長)
「関西のインフラ強化を進める会」
中間とりまとめ (平成30年4月)
- 第5回 平成30年7月31日(火)
クルーズ産業の形成に向けて
基調説明 田中 三郎氏 ((一財)みなと総合研究財団 クルーズ研究所)

令和元年度

- 第6回 平成30年12月12日(水)
せとうちDMOについて
基調説明 村木 智裕氏 ((一社)せとうち観光推進機構 CMO)
基盤整備とPFI/PPP
基調説明 正司 健一氏 (神戸大学大学院 教授)
- 第7回 平成31年4月23日(火)
新大阪駅周辺エリアの都市機能強化の提言
基調説明 松野 正人氏
(一社)日本プロジェクト産業協議会 前関西委員会委員長
2025年 日本国際博覧会に向けて
基調説明 森 清氏 (近畿経済産業局長)
- 第8回 令和元年7月31日(水)
2025年 大阪・関西万博
基調説明 梅村 宏尚氏 ((一社)日本国際博覧会協会)
歴史文化を生かす関西
基調説明 井戸 智樹氏 ((一社)世界文化遺産地域連携会議)
- 第9回 令和元年12月4日(水)
都市交通事業と沿線まちづくり
～空港アクセスの強化と都市再生～
基調説明 上村 正美氏 (阪急電鉄株式会社 常務取締役)
次世代交通システムと今後の交通計画
基調説明 山田 忠史氏 (京都大学経営管理大学院 教授)
2050 生活パターンとインフラの使い方
鈴木 直司氏 (建設コンサルタンツ協会 近畿支部 道路研究会)

シンポジウム

- 第1回 平成29年6月13日(火) (朝日生命ホール 402名)
基調講演「関西のインフラ整備について」
森 昌文氏 (国土交通省 技監)
パネルディスカッション
コーディネーター
小林 潔司氏 (京都大学経営管理大学院 教授)
パネリスト
池田 豊人氏 (近畿地方整備局長)
出野 精二氏 ((公社)関西経済連合会 常務理事)
上村 多恵子氏 (民間資金等活用事業推進機構 取締役)
若林 陽介氏 (近畿運輸局長)



- 第4回 平成30年10月25日(木) (マイドームおおさか建設技術展会場 約300名)
基調講演「西日本の連携強化に向けて～課題とインフラ～」
谷口 博昭氏 ((一財)国土技術研究センター 理事長)
パネルディスカッション「西日本のさらなる連携強化に向けて」
コーディネーター
正司 健一氏 (神戸大学大学院 経営学研究所 教授)
パネリスト
熊野 正樹氏 (九州大学 准教授)
黒川 純一良氏 (近畿地方整備局長)
谷村 武士氏 (広島商工会議所 専務理事)
広瀬 栄氏 (養父市長)



- 第2回 平成29年10月26日(木) (マイドームおおさか建設技術展会場 約300名)
パネルディスカッション
「ゲートウェイ機能の強化、ネットワーク整備について」
コーディネーター
小林 潔司氏 (京都大学経営管理大学院 教授)
パネリスト
小嶋 淳司氏 (がんこフードサービス(株) 会長)
斎藤 峻彦氏 (近畿大学 名誉教授)
狭間 恵三子氏 (堺市 副市長)
藤本 貴也氏 (JAPIC 国土・未来プロジェクト研究会 委員長)



- 第5回 2019年8月27日(火) (エルセラーンホール 400名)
特別講演
「大阪・関西万博を契機にリニア中央新幹線、北陸新幹線を踏まえた、今後のインフラ整備について」
～国民に夢を与えるのが政治の務め～
西田 昌司氏 (参議院議員)
基調講演「関西圏の課題とインフラ」
森地 茂氏
(政策研究大学院大学 政策研究センター 所長)
基調講演
「国土交通省が取り組む生産性革命～スマートシティを例に～」
森 昌文氏 (国土交通省 顧問 (前事務次官))



- パネルディスカッション
「関西を日本のリーディングエリアとしていくための必要なインフラ整備や仕組み等について」
コーディネーター
小林 潔司氏 (京都大学経営管理大学院 特任教授)
パネリスト
白石 真澄氏 (関西大学 政策創造学部 教授)
森 昌文氏 (国土交通省 顧問 (前事務次官))
森地 茂氏 (政策研究大学院大学 政策研究センター 所長)
山中 諄氏 (南海電気鉄道(株) 特別顧問)



- 第3回 平成30年5月15日(火) (朝日生命ホール 382名)
基調講演
「ルーラルアーバンリレーションー地方部と都市部の新たな関係ー」
Hans Westlund 氏 (スウェーデン王立工科大学 教授)
パネルディスカッション「LOOK WEST」
コーディネーター
小林 潔司氏 (京都大学経営管理大学院 教授)
パネリスト
三矢 昌洋氏 ((公社)香川県観光協会 会長)
沖原 隆宗氏 ((公社)関西経済連合会 特別顧問)
阪口 伸六氏 (大阪府市長会会長/高石市長)
池田 豊人氏 (近畿地方整備局長)



- 第6回 2019年10月24日(木) (マイドームおおさか建設技術展会場 約300名)
基調講演
「いのち輝く未来社会のデザイン 1970年大阪万博から 2025年大阪・関西万博に向けて」
橋爪 紳也氏 (大阪府立大学 特別教授)
パネルディスカッション
「大阪・関西万博を契機に 関西の魅力的な街づくりと今後のインフラ整備等について」
コーディネーター
小林 潔司氏 (京都大学経営管理大学院 特任教授)
パネリスト
井上 智夫氏 (近畿地方整備局長)
高宮 紀子氏 (関西電力(株) 地域エネルギー本部 夢洲事業推進プロジェクトチーム 部長)
野島 学氏 (関西経済連合会 理事)
山田 忠史氏 (京都大学経営管理大学院 教授)

